

令和2年5月1日

6年生の保護者の皆様

各務原市立那加第一小学校

校長 兼松 直人

今年度の修学旅行について（お願い）

コロナ禍のもと、皆様のご健康はいかがでしょう。今後もさらに厳しい毎日が続くと思われませんが、皆様くれぐれもご自愛くださいますようお願い申し上げます。

さて、本年4月7日付けの学校だより（「石山っ子」）でもお知らせしましたように、3月上旬頃から、念のために修学旅行日の予備日の調整を進めてまいりました。ところが、全国的に修学旅行を秋頃に変更する学校が続出していること、本校のような大規模校がバス4台と旅館を確保することが困難なことなどの理由で予備日の設定（10月から12月の期間内）が難しい状況となっております。

ただ、現在も継続的に旅行会社への打診は図っております。一方、コロナ終息の見通しが分からない中で、各務原市少年自然の家は本年9月末までの利用を中止しております。

果たして実施予定日の9月30日、10月1日に京都・奈良方面の修学旅行ができるかどうかという予測がつかない状況に置かれております。もし、予定の実施を見送る場合には、キャンセル料の発生や代替日の設定等の理由で今月下旬から来月上旬頃までには実施可否の判断をしなければなりません。（決断が遅れるほど、代替日や代替場所の確保がより難しくなってまいります。）

修学旅行は保護者の皆様に多額の費用をご負担いただくため、本来ならば今月下旬頃に臨時の学年懇談会を開催してご意見をいただいたり、ご理解をいただいたりするところです。しかし、昨今の社会状況から、皆様にご参集いただくことは避けたく存じます。そこで、今後、PTA本部役員さんや各学級の学級委員さんと連絡や相談をさせていただきながら、実施可否や代替日（含見学先）を決めてまいりたいと存じます。この間、ご意見等がございましたら、学級委員さんや学校担当者（平野教頭・榊井教頭、または6年担任）までお知らせくださいますようお願いいたします。

なお、緊急的な事態であることに鑑み、皆様のご意向に十分添えないことがあるかもしれませんが、何卒お許しください。

職員一同、一生に一度しかない小学校の修学旅行を何とかして実現させてあげたいという強い思いでおりますことを付け加えさせていただきます。